

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULIETIN

No.20

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
例 会 日 毎週月曜日 12:30~
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪3F
事 務 局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町ロイヤルハイツ405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会 長 宮田 照 男
会長ノミニー 金子 勝 信
副 会 長 岩 崎 史 郎
幹 事 岩 橋 竜 介
会 報 委 員 長 伊 藤 雄 一

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017~2018 年度 国際ロータリー会長 イアン H. S. ライズリー

第 2074 回例会 平成 30 年 1 月 22 日 (月曜日) 第 20 号

本日の例会 1月22日(月) 第2例会

- ◎ソング 『奉仕の理想』
- ◎卓 話 『英文理解への外来語のカテゴリーの影響-リアルタイム研究』
- ◎米山奨学生 グオバツキ、ヤクブ ボイチェフ君
- ◎本日の献立 軽食カレー

次回の例会 1月29日(月) 第3例会

- ◎卓 話 澤田歯科 院長 澤田 宗久様
「南太平洋における歯科医療奉仕活動と青少年育成について」
担当：鈴木 勝俊会員
- ◎本日の献立 鰻井と鰻巻き

前回の例会 1月15日(月) 第1例会

会長挨拶 宮田 照男 会長

皆様、あけましておめでとうございます。
しかしながら、皆様もご存じの通り、新年そうそう大変悲しい知らせが届きました。当クラブ最年長の瀧田浩彦会員が残念ながらお亡くなりになりました。余りにも急なお別れで、皆様もさぞかし驚かれた事と思います。昨年末の最終例会では、お互い「また、来年も宜しく」と声をかけて別れたのがこの前のことのようにです。

昭和52年に入会され、40年にわたり、当クラブのロータリー活動をけん引、支えてきて下さった先輩でありました。また、地区の役員などもこなされて、そのロータリー歴すばらしいものでした。本日はそんな瀧田会員を偲びつつの新年会と致したいと思います。

最後にこの場をご準備頂きました親睦委員長の中村会員、そして親睦委員会の皆様にお礼を申し上げまして、会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告 岩橋 竜介 幹事

1. 次週1月22日の例会終了後、第4回クラブ協議会を5階フリージアの間にて開催いたします。各委員長様におかれましては、上期報告書、下期計画書のご用意をよろしくお願いいたします。
2. クラブ協議会終了後、第7回定例理事役員会をひき続き開催いたしますので、理事役員の皆様にはよろしくお願いいたします。
3. 1月20日(土)に開催されます、第2回クラブ国際奉仕委員会には、小川国際奉仕委員長に出席していただきます。よろしくお願いいたします。
4. 1月25日に故瀧田会員のお別れ会が、シェラト

ン都ホテル大阪にて行われます。当クラブ会員の皆さまには是非ご参列ください。出欠のご返答がまだの方は回覧しますので、ご記入ください。

5. 青少年交換プログラムで当クラブより派遣予定の岩橋映美の派遣先地区が決定しました。アメリカ・カナダ地域の第 7040 地区になりました。具体的なホストクラブは後日発表されます。なお、1 月 20 日に第 3 回目オリエンテーションがガバナー事務所にて開催されますが、本人と保護者の私(岩橋)が出席致します

出席報告

金子 委員

本日の会員数	19名
本日の出席者数	18名
本日の出席規定適用免除会員	8名
本日の出席率	100%
12月16日の修正出席率	89.47%

新年会長挨拶

会長 宮田 照男

改めまして、皆様新年おめでとうございます。今年の寒さは大変厳しく、日本やアメリカの大寒波襲来の報道が連日されています。皆様方は良いお正月を迎えられましたでしょうか？

当クラブは今年は寂しい出発になりましたが、あまり悲しんでばかりは、瀧田会員も望まれないと思うので、瀧田会員を偲びつつではありますが、会員皆様の素晴らしい親睦の場と成りますことを願って新年会を開会致したいと思います。

昨年は会員皆様のご協力で何とか半分を無事に終わる事が出来ました。しかし、まだ半分6か月も残っております。

19名という少数人数からの下期出発になりましたが、少数ならではの良いところを活かした活動をしつつも、やはり会員増強をまずは最優先課題にして、皆様にはご協力をお願い致します。下半期もクラブ運営に、皆様のお知恵を借りながら頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

最後に会員皆様とご家族の皆様が健康に過ごされ良い一年になりますことを願って新年の挨拶とさせていただきます。

瀧田会員を偲びつつ「新年会」



瀧田浩彦会員を偲びつつの新年会では、全会員から瀧田会員のご逝去を悔やまれる声があがり、皆さんが思い出のお話をされました。

瀧田会員とは以前より夫婦一緒に観劇やコンサートと一緒にいく中で、家族ぐるみの交際をずっとしてきて、今回の知らせは本当に残念で悲しいことであった事や、瀧田会員にゴルフを教えたのも、最後ゴルフ場で胸の痛みを訴えた時に一緒にいてビックリし、今思えば最初から最後まで一緒だったな。と思うお話や、瀧田会員のお話は皆に分かりやすい言葉で話され、間の取り方、つなぎの上手さには、いつも感心していて、ご自身も真似をするようにしておられるお話、年賀状を書いた時にはもう、亡くなられていたのを後で知った時のショックや、瀧田会員に以前「ロータリーの醍醐味は」と尋ねられ、創立 30 周年事業で行ったミャンマーへの学校寄付が一番やね。とのお答えに、ご自身と同じだった時の感慨や、はじめは大先輩で怖い印象だったが、話をしている時、いつも頷きながら聞いて下さり、優しい笑顔で「良かったよ」と一言言って下さるのが、自信になっていったなど、皆さん口々に思い出を話されました。しかし皆さんが共通して言われるのはロータリーに於いても素晴らしい先輩で、生き方に於いても見習いたいし、目標であったということでした。最後に瀧田会員が新年会で歌われる「ダニーボーイ」を辻本さんがピアノで弾かれ、皆さんの心に瀧田会員が甦っていたことと思います。

今までありがとうございました。どうか安らかにお休みください。

